



# 奈良県保健研究センター

Nara Prefecture Institute of Health

～県民の健康と安全を守るために～





奈良県保健研究センターは、県民の健康と安全を守るために設立された県の試験研究機関です。関係行政機関や医療機関と密接な連携のもとに、奈良県における公衆衛生分野の科学的・技術的中核機関として位置づけられています。試験検査・調査研究を実施するほか、研修指導や公衆衛生情報等の収集・解析・提供を行っています。

## 総務課

人事・予算・決算など会計経理に関することや、土地建物、施設設備の維持管理などを行っています。



中央監視盤

## 精度管理担当

### 1. 企画情報に関すること

- ・地方衛生研究所全国協議会等との連携を図っています。
- ・ホームページを作成・更新し、業務内容等の発信をしています。
- ・奈良県立医大や各種団体等の研修・見学を受け入れています。

### 2. 精度管理に関すること

- ・GLP 制度による信頼性確保部門の指定職員として、内部点検等を行っています。
- ・精度管理マニュアルに基づき信頼性の確保に努めています。

### 3. 調査研究に関すること

- ・外部評価制度を導入し、調査研究課題の外部委員会を運営しています。
- ・研究発表会を行っています。



### 4. 奈良県公衆衛生協議会に関すること

- ・奈良県公衆衛生協議会事務局として奈良県公衆衛生学会の開催および準備等を行っています。





# 食品担当

\*\*\* 県民の「食」を守る \*\*\*  
食品の安全性を確保するための理化学的試験  
及び調査研究を行っています。

## 食品化学チーム

食品成分、食品添加物等の理化学的試験研究や組換え DNA 技術応用食品、放射性物質の試験を行っています。

## 生活化学チーム

食品中の残留農薬、微量汚染物質等の理化学的試験研究や飲料水等の試験を行っています。

☆ 化学物質等による食中毒の健康危機管理事象にも対応しています。☆



さまざまな食品を対象とします



可食部を刻みます



対象物質を溶媒に抽出します



放射性物質の測定機器です

県内に流通する  
食品の安全性を  
確保します。



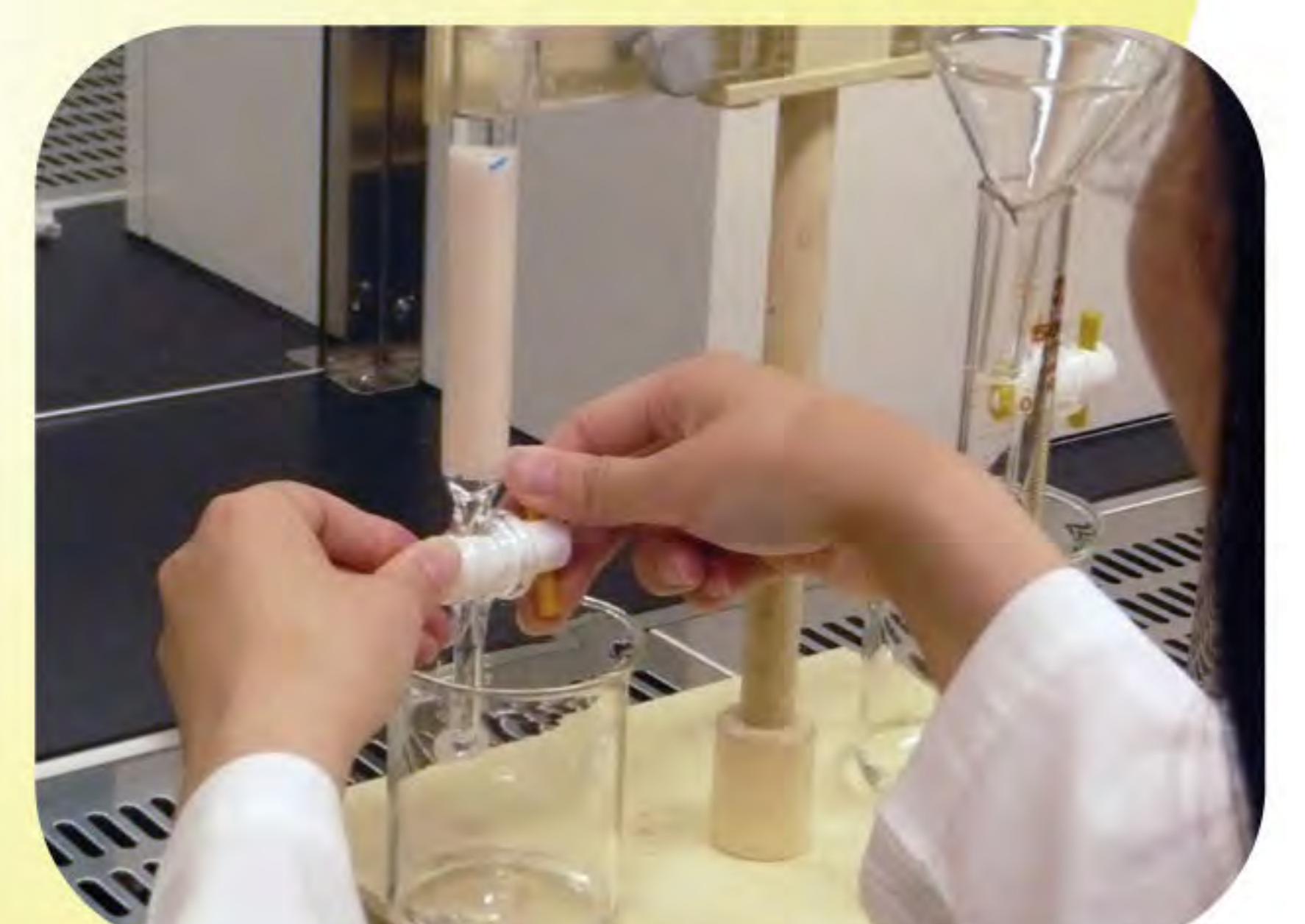
溶媒で精製します



質量分析計などの高性能な  
機器で測定します



機器で抽出・精製します



対象物を精製しています



# 細菌担当

## 細菌チーム

- ・感染症、食中毒等健康危機発生時の試験検査を行っています。
- ・保健所が収去した食品や県民・県内事業者からの依頼による細菌検査（食品・飲料水・浴場水・ふん便等）を行っています。
- ・検出した病原細菌について遺伝子技術を利用した細菌の同定、病原性の確認及び疫学的調査などを行っています。



食品を無菌的にサンプリングします



希釈液で乳剤に均質化します



スパイラルプレーター  
(食品の希釈液を培地に塗抹します)



増菌液を選択培地に塗抹します



O157 のコロニー



マイクロチップ電気泳動装置

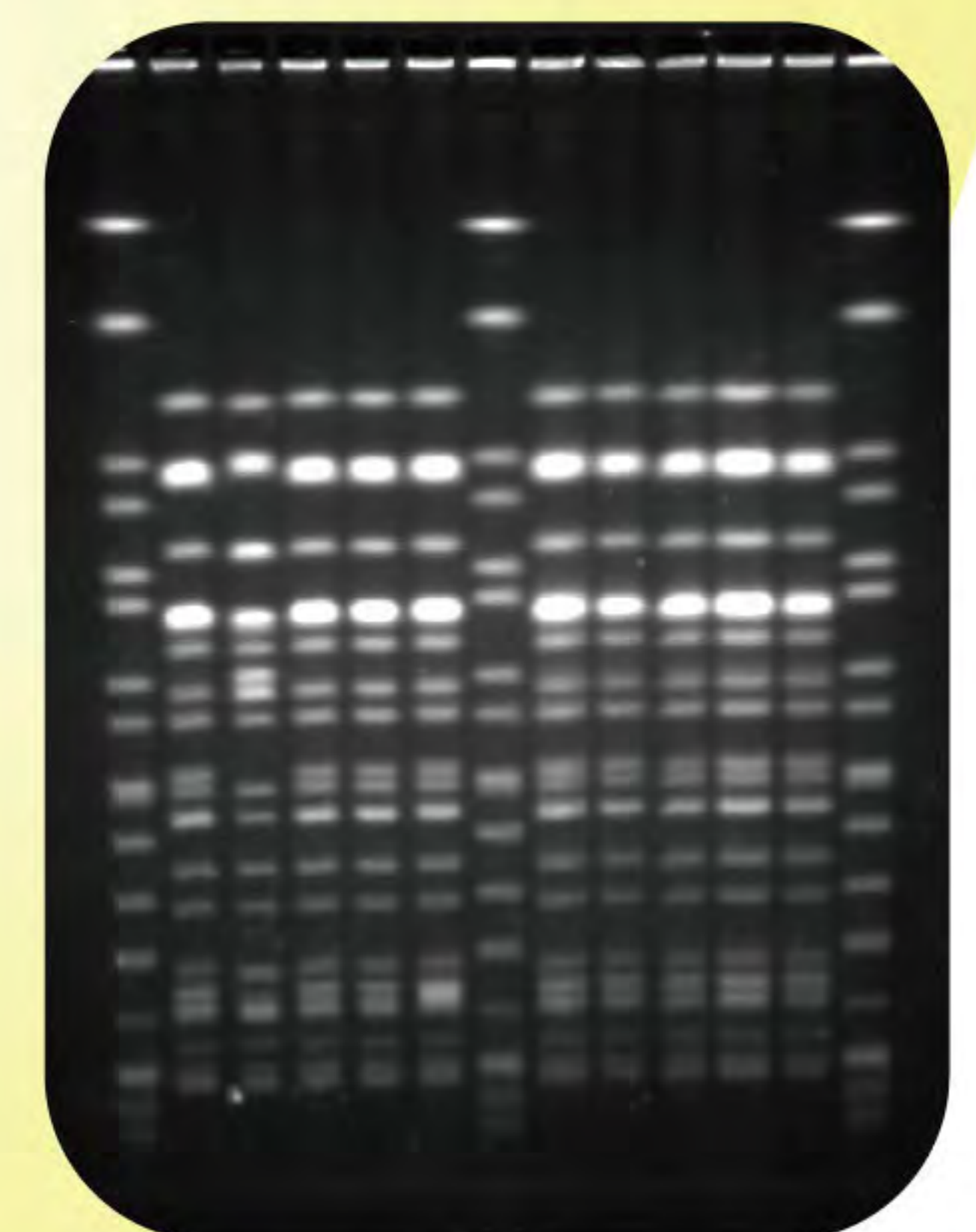


ゲルプラグの作製



パルスフィールドゲル電気泳動装置

マイクロチップ電気泳動装置で PCR 増幅産物の確認を行ったり、DNA の制限酵素により切断した遺伝子の断片をパルスフィールドゲル電気泳動にかけて、バンドの位置や数を比べることにより感染源・感染経路を解明します。



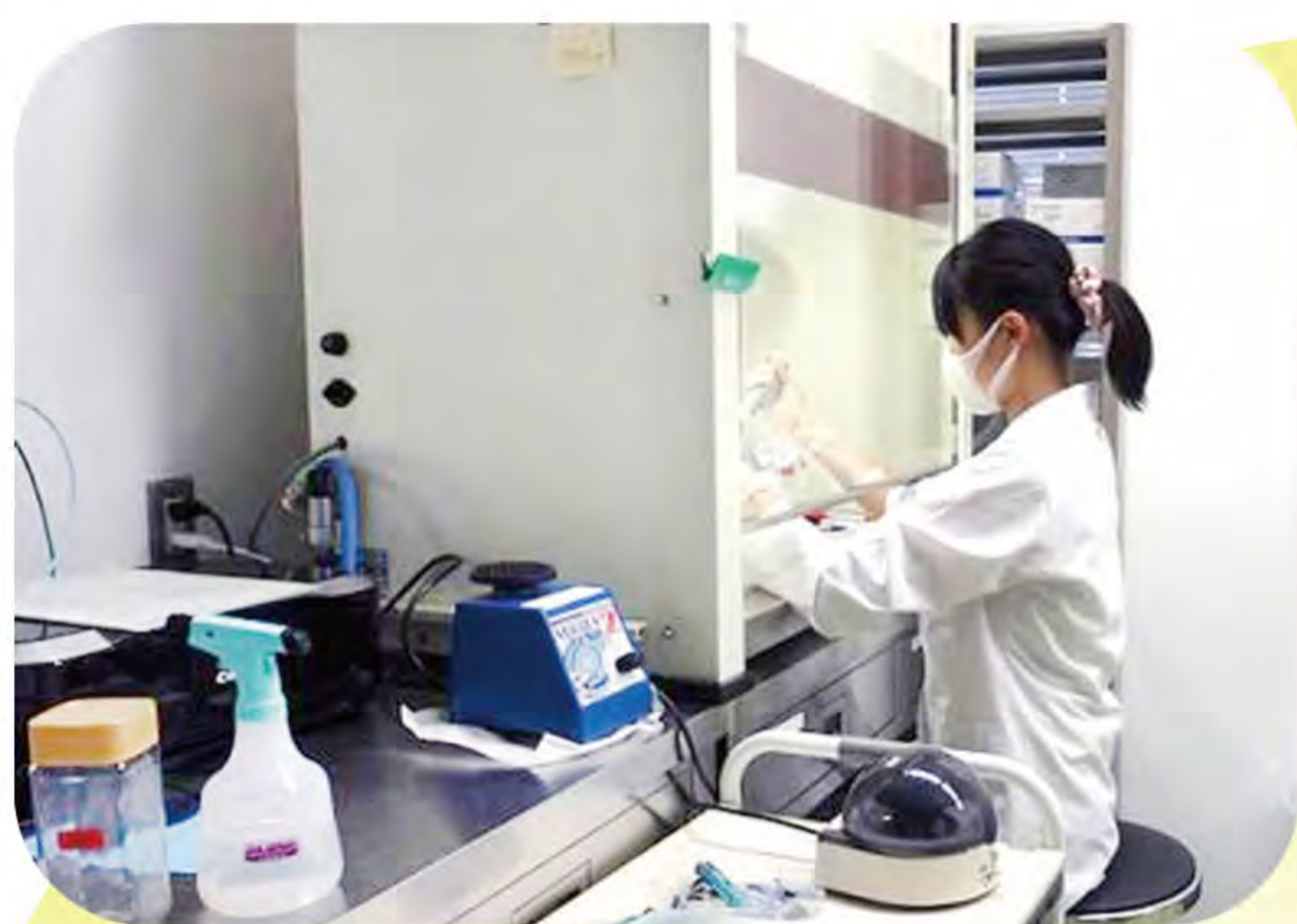
パルスフィールドゲル電気泳動画像



# ウイルス・疫学情報担当

## ウイルス・疫学情報チーム

協力医療機関からの患者検体について、ウイルス検査を行い、同時に患者報告数を合わせた奈良県の感染症監視（感染症発生動向調査）を実施し、また、感染症情報センターでは感染症情報を集約・解析を行い週報として医療機関、行政機関等に配信することで感染症リスクの低減を図ります。また、希少なウイルス疾患についても検査・確認を行います。



培養細胞を用いたウイルス分離を行います

ウイルス流行を監視し、  
情報を提供することで  
予防対策に役立てています。



平成 25 年 4 月 19 日 金曜日

### 奈良県感染症発生動向調査還元情報 (週報)

奈良県感染症情報センター (奈良県保健研究センター内) **Nara IDSC**

#### 今週の概要

- 第 15 週の感染症情報
- 月報告対象感染症（性感染症・薬剤耐性菌感染症）発生状況（3 月月報）
- 全数把握対象感染症発生状況（平成 25 年 3 月）
- 病原体（ウイルス）検出情報（平成 25 年 3 月）
- 気になる話題：マダニ感染症について

#### 第 15 週の感染症情報(4月8日(月)～4月14日(日))

奈良県および医療圏別発生状況 (奈良県上位 5 疾患) (5 週間からの動向)						
順位	疾患	定点当り	奈良県	北部	中部	南部
1	感染性胃腸炎	5.20	→~↓	→~↓	→~↓	↑
2	インフルエンザ	1.44	↓	↓	↓	↓
3	水痘	1.20	↑	↑	↑	↑
4	A 群溶連菌咽頭炎	0.83	→	→↑	→↑	→~↓
5	咽頭結膜熱	0.40	→~↑	↑	→~↑	→~↓

全県の動きと目立って異なる推移（定点当りの変化程度で実数ではない）を太い矢印で示す。

**県北部地区概況** 報告数は 161 例で、前週報告の 167 例からほぼ横ばい。上位 5 位疾患は、①感染性胃腸炎、②水痘、③インフルエンザ、④A 群溶連菌咽頭炎、⑤突発性発しんの順。水痘の報告数（22 例）は、ほぼ倍増。A 群溶連菌咽頭炎の報告数（15 例）も、ほぼ倍増。突発性発しんの報告数（6 例）は、やや増加。インフルエンザの報告数（25 例）は、ほぼ半減。感染性胃腸炎の報告数（79 例）は、やや減少。また、インフルエンザ定点からの報告は、奈良市 HC 管内：10 例、郡山 HC 管内：15 例の計 25 例、定点当たりの報告数が 0.93 だった。奈

感染症情報センターとして  
週報を配信します



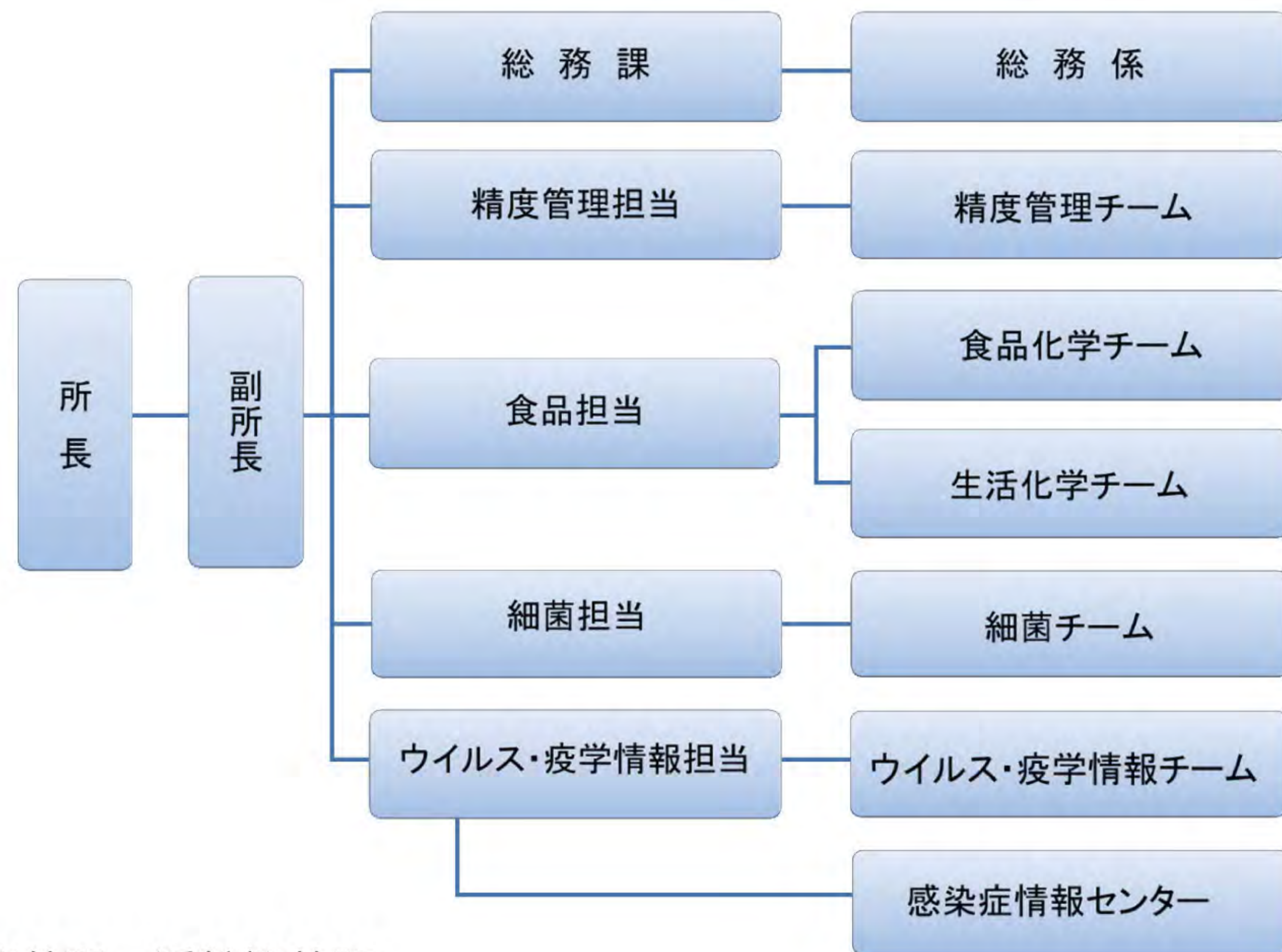
DNA シーケンサー：遺伝子解析によるウイルスの同定や薬剤耐性の確認を行います



リアルタイム PCR：ノロウイルス、インフルエンザウイルスなどの同定を行います



## 組織



## アクセス

- ◆JR 桜井駅、近鉄桜井駅  
北口より 徒歩15分
- ◆奈良交通天理行きバス  
桜井総合庁舎前下車すぐ



## 施設の概要

- ◆構造 鉄筋コンクリート造4階建
- ◆延べ床面積 3264.17 m<sup>2</sup>

## 奈良県保健研究センター

〒633-0062 奈良県桜井市粟殿1000  
 TEL 0744-47-3160(総務・精度管理担当)  
 0744-47-3174(食品担当)  
 0744-47-3184(細菌担当)  
 0744-47-3182(ウイルス・疫学情報担当)  
 FAX 0744-47-3161  
 URL <http://www.pref.nara.jp/4827.htm>